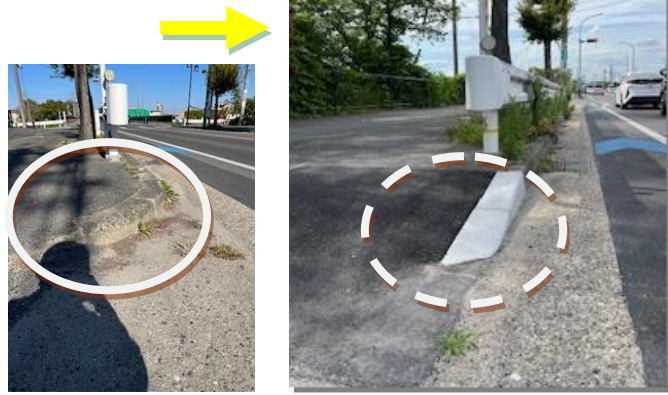


◎通学・通勤の安全を確保いただいた

事例①



場所は市民プール東側。自転車用の通行路側帯と歩道との段差が大きく、中学生が乗り上げ転倒してしまったそうです。

市に相談、必要性を認め段差解消の工事を実施いただいた。

事例②



バス停で散見される光景。バス待合時に座って待つことができない為、きっと見かねた方が置いた椅子が朽ちてしまっていたのでしょう。

公道に勝手に物は置けません、バス停の待合環境改善為、議会で対応策を提案させていただきました。(1ページ参照)

◎様々な行事にお招きいただき、市民の皆様とお話をさせて頂きました！



外来植物の駆除ボランティアの様子①



駆除ボランティアの様子②



地元の交流活動に参加



近隣の大学病院で災害対応の取り組みを見学



尾張旭市議会議員 市原誠二

いっち通信



No.26 2024.7

私たちの暮らしを
私たちみんなで守る

発行: いちはら誠二を育てる会

事務所: 晴丘町東 111
TEL: 0561-53-1448

夏の市議会
活動報告

暑い日が続きますが、お変わりないでしょうか？
6月議会は、審議する項目が多くはありませんでしたが、いずれも重要な議題でした。(裏面で説明)
私たちの暮らしの基盤が役割を果たせるよう微力ながら職責を果たします。
ご支援ください。



動画を上記コードからご覧いただけます。



通算5頭目の介助犬パピー。お利口さんです。

提案①: バス停形状を工夫し「腰掛けられるバス停」を導入すべき!

回答: 他自治体事例を調査し、バス停を更新する際の参考としたい



バス停の土台を工夫して腰掛けられるようにするアイデア

Q 市原
あさぴー号バス停に「ベンチ」がある環境が望ましい。バス停の待合所環境の現状と課題認識を伺う。

A 教育部長
バス停にベンチを設置できるのは、一部のバス停に限られる。立ったままで待つことになり、特に高齢の方や障がいのある方に負担をかけている。待合環境の改善は課題であると認識している。

Q 市原
バス停の形状を工夫し腰掛けられるようなバス停にすることで、市民の負担軽減につなげられないか伺う。

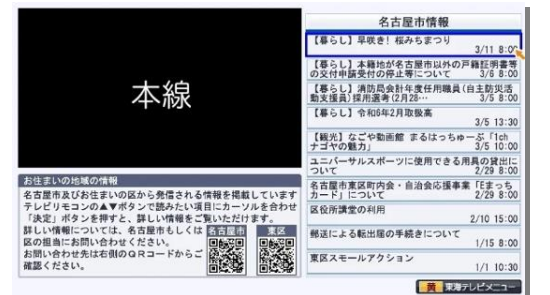
A 教育部長
ご提案の方法について、他自治体での取組事例も調査し、バス停を更新する際の参考としたい。

提案②: 情報伝達のために、東海地域TV民放各社の共同サービスを適用すべき!

回答: 運用面や費用面の課題もあるが、多くの市民が適切な情報を得る、有効な手段の一つ

Q 市原
TV民放各社の共同サービスは、職員の手で入力した情報が民放局のチャンネルを通じて伝えることのできるサービス。
導入された場合の市民への影響と期待について伺う。

A 災害対策監
当該サービスでは、テレビ画面に本市の情報が表示され、緊急時においては、確かな情報を確実に得ることができ、市民の方が行動を起こす際の判断の材料となる。
市民が適切な情報を得る、有効な手段の一つになっていくものと期待される。



TVのdボタンを押せば自治体が直接入力した情報が手に入ります。導入できれば尾張旭でも特に災害時、避難者共通の信頼ある情報源として活躍すると考えています。
※上記例は、既に導入の名古屋市(東海テレビ)表示例。
※使用許可済

予算案・条例改正などを6月議会で審議
追加予算 約1.5億円の使い道を抜粋し解説します



市民の最後の砦である自治体としての役割を果たすため、「決定プロセスや情報の開示、論理的な対応が重要である」との考えに基づき、私は職責を果たします。

1

条例制定など

土木管理課

市道路線の認定

平子町北の開発行為に伴う道路が市に寄託されたことに伴い新たに市道路線として認定。開発行為により帰属された道路を管理するために、市道（下図参照）として認定する。



平子町北「名古屋保育短大 若葉寮跡地」の様子

情報政策課

個人番号の利用に関する条例の一部改正

地方公共団体情報システムの標準化に伴う変更。将来のシステム改修に備えた変更。現時点において、市民への影響は無い。

スクールロイヤーについては、福祉文教委員会で活発な質疑が行われました。その内容をQ&A形式で右記に報告しています。
 馴染みのないスクールロイヤーですが、子ども中心の対応を期待します。
 なお、日進・豊明・三好市、東郷町では導入済みとのことです。



2

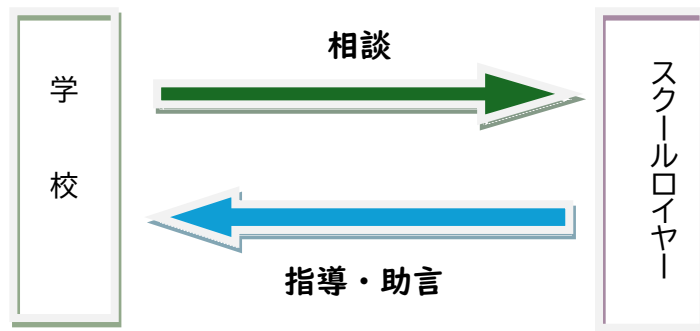
学校教育（スクールロイヤー）

学校教育課

スクールロイヤー業務委託料 38.5万円

<スクールロイヤーとは>
いじめや事故、行き過ぎた指導など児童生徒を取り巻く問題に関して、法的側面から学校に助言を行う弁護士。

<相談の流れ>



<期待される効果>

- ・問題の早期解決
- ・児童生徒が安心して学校に通える環境整備
- ・早期対応による教員負担の軽減

Q：スクールロイヤーの目的は？

A：児童生徒の最善の利益を念頭におき人権の保護や成長と発達を支えることを目的としている。あくまでも子ども中心の対応をする。

Q：導入に至った経緯（理由）は？

A：相談案件が増加しており、市の顧問弁護士や県のスクールロイヤーの場合、対応に時間がかかってしまうため。

Q：保護者からの相談は可能か？

A：あくまでも学校からスクールロイヤーへの相談となる。

Q：これまでの弁護士相談件数は？

A：9件、愛知県のスクールロイヤーに相談した。

3

感染症対応

健康課

高齢者新型コロナワクチン接種委託料 1億4,700万円

これまで無料だった新型コロナワクチンの予防接種は、令和6年4月から有料となった。なお、高齢者などは定期予防接種として秋から税金の補助を受け接種できる。

<時期>

令和6年秋開始。

<対象>

65歳以上の方や60以上～65歳未満で一定の疾患がある方。

<費用>

自己負担額2,500円。（費用のうち残りは税金で負担）対象者以外で接種したい場合は、15,000円程度必要。なお、病院へ支払う接種委託料は11,500円/人。

<周辺市の自己負担額>

尾張東部「瀬戸、尾張旭、長久手など」5市は2,500円。ちなみに、豊明市は2,000円。

新型コロナウイルスワクチン接種を希望される方は、今後の「広報わりあさひ」に注目ください。
 令和6年の秋に接種開始予定で、毎年度1回の接種です。指定された個別の医療機関で接種してください。

